



高精度高速印刷検査装置

多様な種類の印刷物の欠陥を高精度で検出できます。

特徴

- 多様な印刷物に対応した高精度の印刷検査
従来の検査では難しい、ノビのある画像、用紙のバタつきを含む画像でも正確に検査できます。
- 高速カメラ、GPGPU(グラフィックボードを使用した並列演算処理)による高速処理
GPGPU技術を利用することで高速で検査します。CPU演算処理での検査と比べ約10倍の速度で検査できます。モノクロおよびカラーでの高速撮像時も、高解像度のままで検査できます。
- Windows OS(Windows10 IoT Enterprise 2019 LTSC)による実装(2022年12月現在)
標準的なWindows OSで開発、実装するため、検査装置を納入先のシステムとして組み込むことが可能です。

検査・検出能力

- 文字部内での汚れの検出
従来の検査では難しい文字内の汚れ及び文字欠けを欠陥として正確に検出します。
- 縦書き横書き自動認識
用紙の縦書き横書き、およびその他絵柄部を自動判別し、それぞれの別個の検査処理を行うことでより正確に欠陥を検出できます。
- 様々な印刷条件での検査が可能
用紙撮像時に輝度調整、位置補正を行うことで、用紙搬送に歪みがある場合、および用紙にバタつきがある場合でも検査できます。



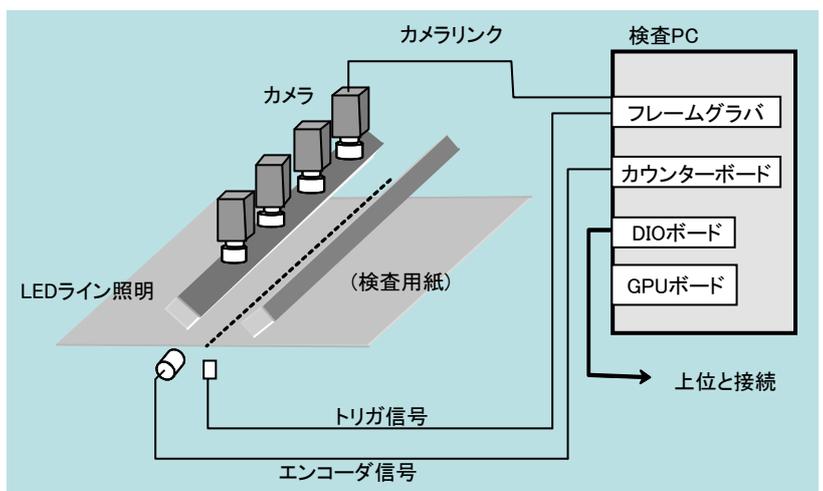
文字部欠陥検出例



対応可能な用紙・印刷例

導入事例

- 輪転機印刷検査システム
480m/分の高速印刷で、文字部に入れた0.4mm幅の線欠陥や小数点の有無を検出します。
- 枚葉印刷検査システム
毎時15000枚の四六判全判(788×1091mm)での枚葉印刷で、0.3mm幅の欠陥を検出します。
- ブランクス検査システム
最大秒10枚のブランク用紙の搬送で、用紙の絵柄、箔、および用紙曲がり、用紙欠けを検査します。
- バリアブル印刷検査システム
シート毎に異なるデータと比較した画像検査を行います。



印刷文字検査処理システム例



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2023 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。